

令和8年3月議会定例会は、2月27日から3月12日までの日程で開かれました。一般質問は3月3日・4日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。

議案審議は12日に行われ、提出された議案はすべて原案どおり可決されました。



今議会で可決された議案など

紙面の都合上一部省略しています

**令和7年度 飯館村一般会計補正予算**  
既定予算総額から9億8031万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を113億9732万5千円とする。

**令和8年度 一般会計予算**  
歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ160億1500万円と定める。

**令和8年度 国民健康保険特別会計予算**

**令和8年度 介護保険特別会計予算**

**令和8年度 後期高齢者医療特別会計予算**

**令和8年度 簡易水道事業会計予算**

**令和8年度 農業集落排水事業会計予算**

**飯館村犯罪被害者等支援条例**

**飯館村営住宅条例の一部を改正する条例**

**飯館村帰還環境整備交付金基金条例の一部を改正する条例**

**飯館村水田農業確立対策推進貸付基金条例を廃止する条例**

**飯館村森林環境交付金事業基金条例を廃止する条例**

**飯館村村民の森・飯館村民家園ふるさとの指定管理者の指定について**

**飯館村農林漁業体験実習館・飯館村地域資源活用総合交流施設・飯館村健康増進交流施設・飯館村新規就農者技術習得管理施設の指定管理者の指定について**

**飯館村過疎地域持続的発展計画につき議決を求めることについて**

**土地の取得について**

深谷地区産業団地整備にかかる用地の取得について。

**固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて**

村長村政報告

紙面の都合上一部省略しています

産業団地整備について

深谷地区産業団地整備旧飯館校等解体工事1期工事は建物の解体が完了しました。小宮地区産業団地造成工事についても、3月末の竣工に向けて工事を進めているところです。

7次総計画について

「飯館村第7次総合振興計画」は3月末の全戸配布に向け概要版の作成を進めています。

企業誘致について

1月20日に東京都で開催された福島イノベーションコースト構想推進機構主催の企業立地セミナーでは20社を超える方々と意見交換を行いました。立地に前向きな意見の他、アクセスや従業員確保について問い合わせがありました。他にも福島市で開催されたふくしま産業交流フェアや、大熊町で開催された福島テック・クリエイティブに出展するなど、企業誘致のための活動を積極的に進めています。

移住関係

住居確保の取り組みの一環で、災害公営住宅の目的外使用につ

森林再生について

「ふくしま森林再生事業」では、1月末現在深谷地区を中心に、約86haの森林整備事業を発注しています。併せて広葉樹林再生事業では、蔵平地区等において約12haの森林整備事業を発注しています。

商工観光関係について

「飯館村生活応援商品券」(プレミアム付)「いたてほのほの商品券」は、2月25日現在8687冊を購入いただいています。

昨年4月から1月末までの「宿泊体験館きこり」の利用者数は1万1496人(宿泊2141人・入浴6985人)・岩盤浴イオラ2370人)でした。昨年11月に再開した飲食サービスは、幅広いお客様に利用いただき、特に団体での利用件数は1月末までで48件873人となっています。

「農業研修館きらり」の宿泊利用者数は1019人で、このうち農業研修によるものは318人でした。また、「村民の森あいの沢」の利用者は12月末までで3181人でした。

建設関係

村で管理する17本の普通河川(延長18.3km)は、昨年末に除

いて、内閣府に対し地域再生計画の認定申請を行い、11月27日付で認定を受けました。これにより飯野町団地と大師堂住宅団地の一部について、震災時に村民でなかった方でも「村内の事業所に勤務している」などの要件を満たせば入居できるようになります。現在、4月から入居可能になるよう準備を進めています。

村民の帰還状況

2月1日現在の帰還者は、631世帯・1169人で帰還率は約27%です。これに転入者282人といいたてホームの入所者等を合わせ、村内の居住者は819世帯・1507人となっています。避難を継続している方は県外に139人、県内は福島市に1772人、南相馬市に251人、伊達市に226人、川俣町に193人、相馬市に106人など、合わせて2689人です。

子育て支援について

一人20万円の「赤ちゃん誕生祝金」は今年度6名に支給し、さらに年度内に出産予定の世帯があります。「子育て応援支援金」は、令和8年度に小学校入学の17名、中学校入学及びいたて希望の里学園7年生進級の28名、高等学

校入学の24名、合計69名に総額930万円を支給しています。

**あぶくまもちについて**  
昨年食用に収穫された約11tのほぼ全量が、株式会社セブン・イレブンジャパン協力のもと「おこわ」に加工され、村内と中通りを中心にセブン・イレブンで販売される予定です。村は来年度以降も生産増を目指し、特産品として「あぶくまもち」の生産を進めてまいります。

農地中間管理事業について

今年度は2月末現在で12行政区・306ヘクタールの集積となり、全体では16行政区・875ヘクタールとなりました。本制度にかかる集積協力金の加算措置については来年も延長される予定で、有利な条件で集積ができるよう、引き続き地権者、担い手、行政区と協議を進めてまいります。

鳥獣被害対策について

飯館村鳥獣被害対策実施隊により、2月1日現在イノシシ156頭、サル182匹、その他434匹を捕獲しています。隊員の増員に加え、大型箱罠による「サル対策プロジェクト」も効果を見せており、全体的に捕獲数は増加しています。

教育関係

2月18日の子ども議会では、いたて希望の里学園の5・6年生が、議場で一般質問と「いたて学」の成果発表を行いました。議会の仕組みを学ぶと同時に飯館村について深く考える機会になったものと思われま

また、福島県教育委員会主催

「ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業」食育推進優秀校表彰において、までのりの里のこども園が「優良賞」に選ばれました。子ども達が育てた野菜を自分達で調理して食べるなど、意欲を育む、体験を重視した「食育」の取り組みが、高い評価を得ました。